

## くすりのしおり

620006884  
2008年6月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

### 商品名：カルフィーナ錠 0.25 $\mu$ g

主成分：アルファカルシドール（Alfacalcidol）  
剤形：白色の錠剤、直径 6.0mm、厚さ 2.2mm  
シート記載：表：カルフィーナ 0.25 $\mu$ g、KW171  
裏：Calfina0.25 $\mu$ g、KW171、0.25



### この薬の作用と効果について

活性型ビタミン D 製剤で、カルシウムの吸収を促進し、カルシウムの不足を補ったり骨がもろくなるのを防ぎます。

通常、骨粗しょう症やビタミン D 代謝異常に伴う症状の改善に用いられます。

### 次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

### 用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** << >> **：医療担当者記入**
- ・ **骨粗鬆症**：通常、成人は 1 回 2～4 錠（主成分として 0.5～1.0 $\mu$ g）を 1 日 1 回服用します。小児は 1 回 0.01～0.03 $\mu$ g/kg を 1 日 1 回服用します。  
**慢性腎不全**：通常、成人は 1 回 2～4 錠（主成分として 0.5～1.0 $\mu$ g）を 1 日 1 回服用します。小児は 1 回 0.05～0.1 $\mu$ g/kg を 1 日 1 回服用します。  
**副甲状腺機能低下症、ビタミン D 抵抗性クル病・骨軟化症**：通常、成人は 1 回 4～16 錠（主成分として 1.0～4.0 $\mu$ g）を 1 日 1 回服用します。小児は 1 回主成分として 0.05～0.1 $\mu$ g/kg を 1 日 1 回服用します。いずれの場合も、治療を受ける疾患や年齢、症状により適宜増減されます。本剤は 1 錠中に主成分 0.25 $\mu$ g を含有します。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 必ず指示に従い、飲むときはコップ 1 杯の水またはぬるま湯といっしょに飲んでください。
- ・ 飲み忘れた場合は、気がついた時、できるだけ早く 1 回分を飲んでください。ただし、次の通常飲む時間が近い場合は 1 回飛ばして、次の通常の服用時間に 1 回分を飲んでください。絶対に 2 回分を一度に飲んではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

### 生活上の注意

- ・ 医師に相談せずにカルシウムやビタミン D を多く含む市販のくすりや栄養剤を使用しないでください。カルシウムやビタミン D を必要以上に取り過ぎる心配があります。

### この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、かゆみ、吐き気、胃部不快感、食欲不振、下痢、便秘、胃痛、結膜充血などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ のどが渇く、尿量減少、むくみ [急性腎不全]
- ・ 全身がだるい、食欲がない、皮膚や白目が黄色くなる [肝機能障害、黄疸]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

### 保管方法その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

※次ページも必ずお読みください。

カルフィーナ錠 0.25 $\mu$ g

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。